

平成24年行政事業レビューシート

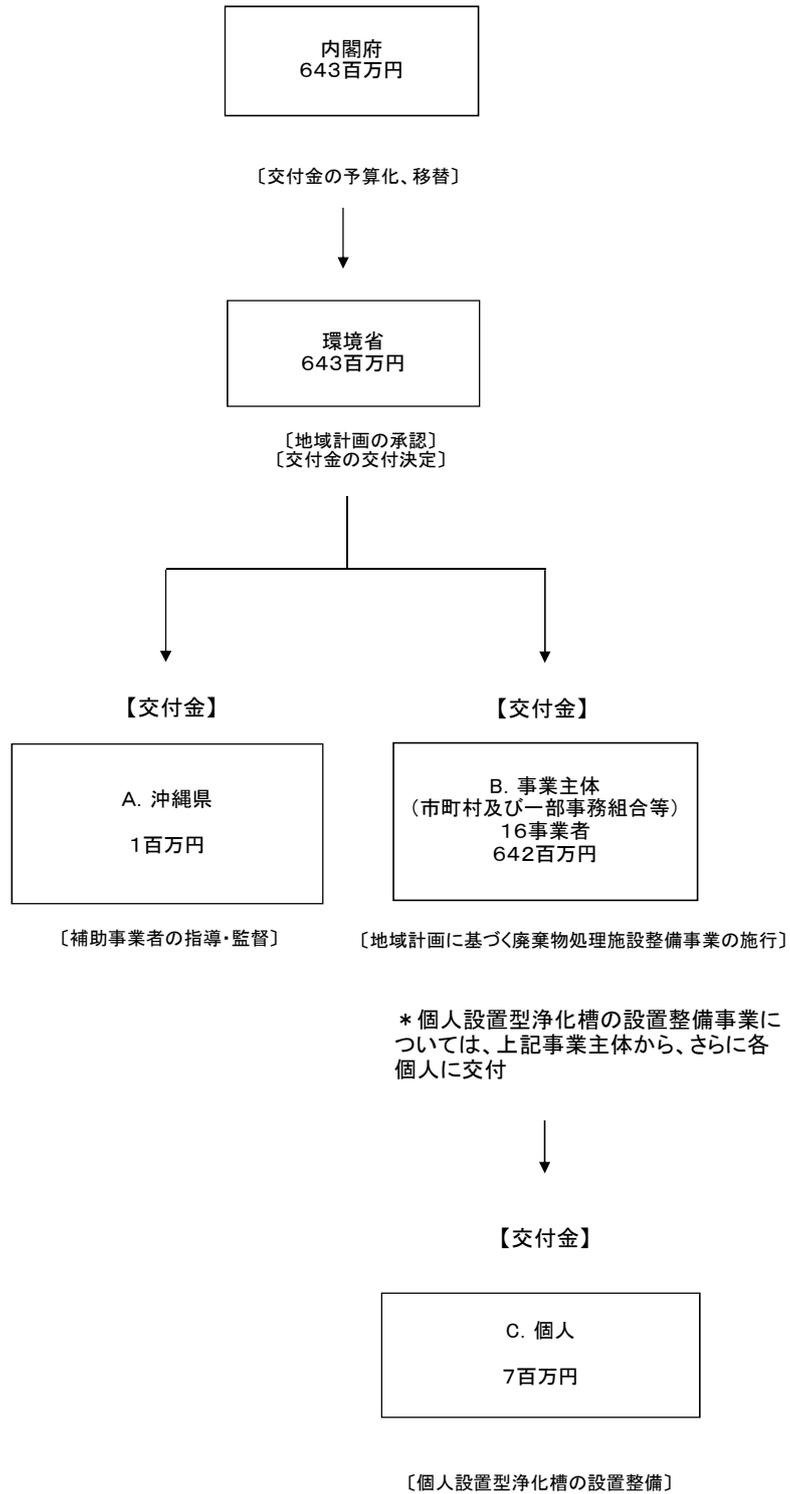
(内閣府)

<b>事業名</b>	廃棄物処理施設整備に必要な経費		<b>担当部局</b>	沖縄振興局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和47年度		<b>担当課室</b>	総務課事業振興室		岩井 一郎	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	39 沖縄における社会資本等の整備			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	沖縄振興特別措置法第105条第2項 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の4		<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画 廃棄物処理施設整備計画			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	沖縄県内において、廃棄物の3R(リデュース、リユース、リサイクル)を総合的に推進するため、市町村の自主性と創意工夫を活かしながら広域的かつ総合的に廃棄物処理・リサイクル施設の整備を推進することにより、循環型社会の形成を図るもの。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	市町村等が広域的な地域について作成する循環型社会形成推進地域計画に基づき実施される事業(廃棄物の資源化を行うマテリアルリサイクル推進施設、発電や熱回収等を行うエネルギー回収推進施設、し尿と生活雑排水を併せて処理する個別分散型汚水処理施設である浄化槽等の整備)の費用について、交付金を交付する。(交付率:1/2)						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	3,058	1,533	1,347	913	1,478
		補正予算	0	0	0		
		繰越し等	2,303	49	-409	563	
	計	5,361	1,582	938	1,476		
	執行額	4,415	1,294	643			
執行率(%)	82.4%	81.8%	68.6%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	一般廃棄物のリサイクル率(沖縄県)	成果実績	%	13.7	12.7	調査中	22.0
		達成度	%	62.3	57.7		
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	循環型社会形成推進交付件数(沖縄県)	活動実績 (当初見込み)	交付件数	26	26	20	—
							(24)
<b>単位当たりコスト</b>	32 (百万円/件)		算出根拠	23年度執行額(百万円) / 23年度交付件数(団体) = 643 / 20 = 32 (百万円)			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	焼却施設	493	358	市町村等の整備需要の増加による予算増。			
	廃棄物処理施設 基幹的設備改造 施設整備に関する 計画支援	201	600				
	有機性廃棄物リサイクル 推進施設	41	11				
	浄化槽設置整備事業	161	490				
	長寿命化計画策定支援	17	17				
		0	2				
	計	913	1,478				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名   廃棄物処理施設整備費   廃棄物リサイクル対策部・環境省	
点検結果	<p>・支出先については市町村、一部事務組合等であり、交付金の使途については交付要綱で定める交付対象事業の範囲内となる。なお、地域計画において設定した3R推進のための目標の達成状況については、支出先において事後評価を行い、その結果を公表するとともに、移替先である環境省に報告を行っている。</p> <p>・本交付金制度により循環型社会形成の基盤となる廃棄物処理・リサイクル施設の整備が推進され、リサイクル率向上等に繋がってきている。しかし、現下の地方の厳しい財政状況等により、当初の計画通り施設整備が進まない自治体が数多くあることから、執行率が低くなっている年もある。</p> <p>また、施設が建て替え時期を迎えているにもかかわらず、建て替えが進まず、施設の老朽化が進んでいるため、それに伴う地域のリスクの増加が懸念される。</p> <p>・今後は、新たな施設整備に加え、既存の廃棄物処理施設の基幹的設備の改良による施設寿命の10～20年延長が図れるよう、国・地方が協力して、合理的かつ効果的な予算執行とする必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き事業実施省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0104	平成23年行政事業レビュー	0105

※平成23年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補足  
する)(単位:百万円)



A.沖縄県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	旅費、通信運搬費、消耗品費等	1			
計		1	計		0
B.糸満市・豊見城市清掃組合			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	マテリアルリサイクル推進施設	318			
計		318	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	循環型社会形成推進交付金事業の指導監督のために必要な経費	1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	糸満市・豊見城市清掃施設組合	マテリアルリサイクル推進施設	318		
2	伊是名村	焼却施設、マテリアルリサイクル推進施設	103		
3	北大東村	廃棄物処理施設基幹的設備改造	94		
4	中部北環境施設組合	マテリアルリサイクル推進施設	92		
5	多良間村	廃棄物処理施設基幹的設備改造	13		
6	那覇市	マテリアルリサイクル推進施設	12		
7	南城市	浄化槽設置整備事業	2		
8	那覇市・南風原町環境施設組合	廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援事業	2		
9	宮古島市	施設整備に関する計画支援	1		
10	うるま市	浄化槽設置整備事業	1		